

令和五年度 短期課程 後期入校選考試験問題 国語

(答えは解答欄に記入しなさい。)

受験科名

受験番号

氏名

問題一 次の傍線部のカタカナはそれぞれ漢字に直し、漢字は読み方をそれぞれひらがなで答えなさい。

- ① 夜の天体観測
- ② 防災用品を買う
- ③ 往復二時間の道
- ④ 編み物をする
- ⑤ 情けない気分
- ⑥ 新しい校舎
- ⑦ 指導員に従う
- ⑧ 給料を貯金する
- ⑨ 牛の群れを追う
- ⑩ ネットの評判
- ⑪ 仰げば尊し
- ⑫ 詳細を知らせる
- ⑬ 神妙な顔をする
- ⑭ 店舗販売を止める
- ⑮ 奇抜な行動をとる
- ⑯ 葉のゴウカ
- ⑰ アルプスサンミヤク
- ⑱ 居場所をシメス
- ⑲ コクサイ結婚をする
- ⑳ クワしい表情
- ㉑ 友人はウラギリれない
- ㉒ アセミス流して働く
- ㉓ オゴンかな式典
- ㉔ 会社のケイエイ
- ㉕ 散歩のシユウカン

問題二 次の空欄に適語を選んで、ことわざ・慣用句・四字熟語をそれぞれ完成させなさい。なお、選択肢の記号で答えること。

- ① () をごまぬく
- ② () をあらわす
- ③ () をかざる
- ④ () を肥やす
- ⑤ () も当てられない
- ⑥ 完全 ()
- ⑦ () 適所
- ⑧ () 打尽
- ⑨ 温故 ()
- ⑩ 頭寒 ()

〈選択肢〉 ア 知新 イ 目 ウ 猫 エ 一網 オ 無欠 カ 馬脚 キ 足熱 ク 私腹 ケ 適材 コ 手

問題三 次の文章を読んで、後の問い(問一～問五)に答えなさい。

人間は物語が好きである。人間が言語を獲得したときから、おそらく神話が生まれたであろう。それと共に人々が語り合った話は、「昔話」や「伝説」として伝えられてきた。これらはすべて、その物語を共有する人々によって、「われわれの物語」として存続してきた。Aその物語によって、人々は過去との結びつきや、その土地との結びつき、人間相互の結びつきをつよめることができた。

物語の特性のなかで強調したいのは、その「関係づける」はたらきである。B、何かを「関係づける」意図から物語が生まれてくる、と言ってもよい。非常に単純な例を考えてみよう。コップに野草の花がひとつ挿してある。それだけのことなら、別に誰もその花に注目しないかもしれない。

C、それは病気で寝ている母親を慰めようとして十歳の少女が下校のとき摘んできたのだと知ると、その花がたんなる花でなくなってくる。その花を介して、その少女に親しみを感じ、その母親の間の感情がこちらに伝わってくる。Dそこに「関係づけ」ができてくる。

(河合隼雄「物語を生きる」による)

問一 傍線部A「その」の内容として最も適切なものを、次の中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア その土地に古くから伝わる「昔話」や「神話」
- イ 人間が言語を獲得したときに生まれた「神話」
- ウ その土地の人々が共有する「われわれの物語」
- エ 過去の出来事と未来とを結びつける「物語」

問二 空欄Bに入る語として最も適切なものを、次の中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア あるいは
- イ そうだから
- ウ なぜなら
- エ けれども

問三 空欄Cに入る語として最も適切なものを、次の中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア だから
- イ そして
- ウ つまり
- エ しかし

問四 傍線部D「関係づけ」とあるが、本文の「例」では何と何が結びつけられたのか。最も適当なものを、次の中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア コップと花
- イ コップと母親
- ウ 花と少女
- エ 母親と少女

問五 筆者にとって「物語」とは何か。その説明として最も適切なものを、次の中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 家族と自分、そして社会と自分とを結びつけるもの。
- イ 出来事と人、場所と人、そして人と人とを結びつけるもの。
- ウ 母親と少女とを花を通じて強く結びつけるもの。
- エ 過去と現在、そして現在と未来とを結びつけるもの。

〈解答欄〉

問題一	問題二	問題三	問題四	問題五
①	①	③	④	⑤
②	②	④	⑤	⑥
③	③	⑤	⑥	⑦
④	④	⑥	⑦	⑧
⑤	⑤	⑦	⑧	⑨
⑥	⑥	⑧	⑨	⑩
⑦	⑦	⑨	⑩	⑪
⑧	⑧	⑩	⑪	⑫
⑨	⑨	⑪	⑫	⑬
⑩	⑩	⑫	⑬	⑭
⑪	⑪	⑬	⑭	⑮
⑫	⑫	⑭	⑮	⑯
⑬	⑬	⑮	⑯	⑰
⑭	⑭	⑰	⑰	⑱
⑮	⑮	⑱	⑱	⑲
⑯	⑯	⑲	⑲	⑳
⑰	⑰	⑳	⑳	㉑
⑱	⑱	㉑	㉑	㉒
⑲	⑲	㉒	㉒	㉓
⑳	⑳	㉓	㉓	㉔
㉑	㉑	㉔	㉔	㉕
㉒	㉒	㉕	㉕	
㉓	㉓			
㉔	㉔			
㉕	㉕			